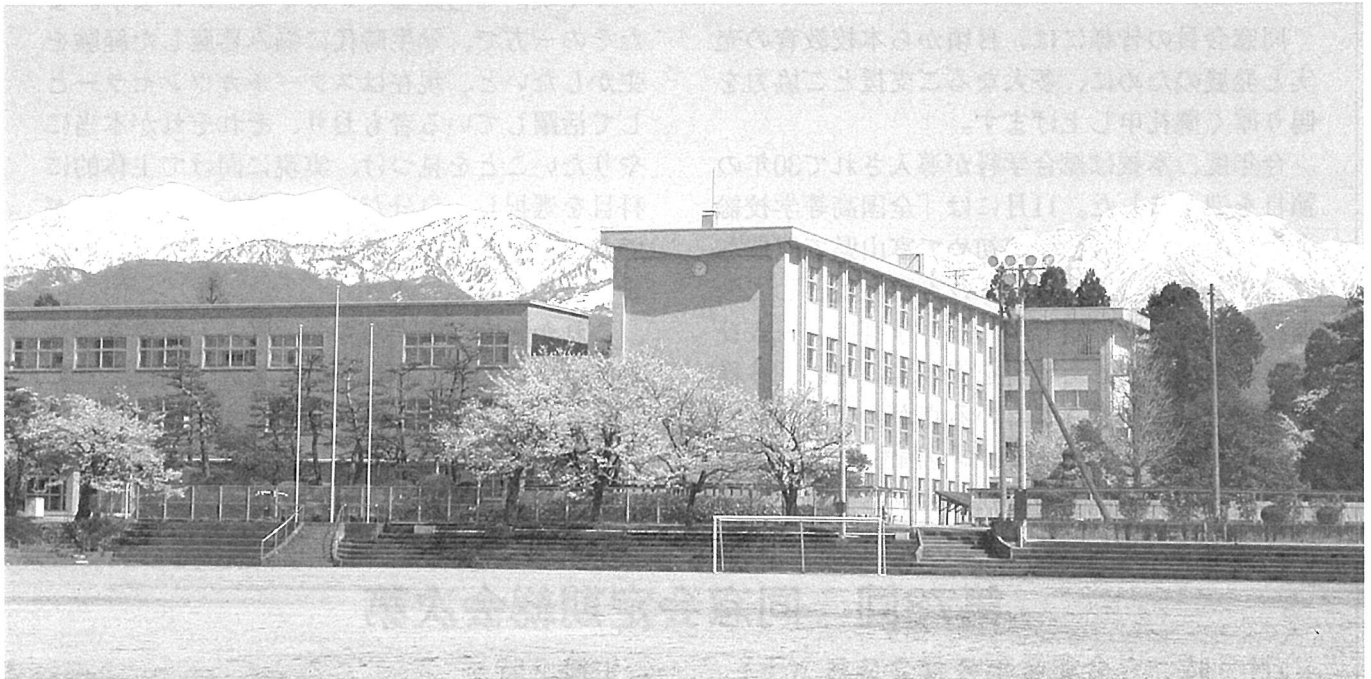




「人材育成と高校再編」

同窓会長 山崎 宗良

ネットで「新時代とやまハイスクール構想」と検索すると、県のホームページから高校再編の考え方や概要をPDFで見ることができます。

県議会で高校再編を何のためにするのか議論が交わされましたが、なかなか噛み合いません。

偏差値で入れる高校を選ぶのが常になって、生徒自身の入りたい高校・学びたい学科は後回しになります。また、家庭で親の働く姿を見る機会がないので、どんな仕事に就きたいかなどの職業観が育ちにくく、「とりあえず普通科に入って後から考える。」となりがちです。そのまま大学や専門学校に進学するなど多くの学生は他府県に流出します。

いい高校に入っていい大学を出ていい会社に就職するのがステータス。となっているように思いますが、でもいい会社に就職するのがゴールなら、富山にだっていい会社はいっぱいあります。

そのことを知らずに県外へ流出してしまわぬよう

に上市高校では、①自分の特性や方向性を見出す②キャリア教育で地域の会社と交流し社会や会社を知る。そんな教育を展開しています。これは本質に迫っていると思いますが、浸透に時間がかかり短期間で評価は上がりにくい状況です。

富山県の産業や企業は若い人たちを喉から手が出るほど求めています。富山の良さを知ったうえで県外に行くのと、何も知らずに行くのでは、結果が大きく違うでしょう。

富山県は何のために高校を再編するのか？本質は生徒が武器を見つけ磨いて、世の中で活躍しやすくすること。富山の発展に寄与する教育をすること。その過程で富山のいいところ富山の企業のいいところをたくさん体験すれば、富山のいい会社に就職しやすくなるのだと思います。この事をこれからも訴えたいと思っています。



総合学科30年の節目

校長 安井 基 一

同窓会員の皆様には、日頃から本校教育の充実と発展のために、多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度、本校は総合学科が導入されて30年の節目を迎えました。11月には「全国高等学校総合学科教育研究大会」が初めて富山県で開催されることとなっており、本校も会場校として公開授業等を行う予定です。総合学科は、一人ひとりの進路に応じた学習を実現するため、多様な選択科目が用意されている点が大きな特徴です。この「多様性を担保しつつ個性を尊重する」という理念は正に今の時代に合致しており、今

こそ、その価値を再評価すべき時であると考えております。

私自身、かつて本校で担任として多くの生徒を送り出してまいりました。当時、俳優になる夢を熱く語り、現在はその夢を叶えて多くのドラマや映画で活躍している卒業生がいます。またその一方で、学生時代に悩み葛藤した経験を生かしたいと、現在はスクールカウンセラーとして活躍している者もあり、それぞれが本当にやりたいことを見つけ、実現に向けて主体的に科目を選択し、自分だけの時間割を作ることができる——これこそが総合学科の醍醐味と言えます。

これからも、生徒たちの「好き」を育み得意を伸ばすことで、独自の輝きを放つ個性を育てる教育を推進してまいり所存です。同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第78回 同窓会定期総会次第

◇日 時 令和8年8月22日（土） 午後2時～

◇会 場 上市町まちなか交流プラザ4階 ホール（カミール）
住所 上市町西中町11

TEL（076）473-2375

- ◇次 第
- 1 開会のことば
 - 2 校歌斉唱
 - 3 同窓会長挨拶
 - 4 校長挨拶
 - 5 協 議
 - (1) 令和7年度事業報告・会計収支決算報告
 - (2) 会計監査報告
 - (3) 役員（案）について
 - (4) 令和8年度事業計画（案）・会計収支予算（案）について
 - (5) そ の 他
 - 6 勤続10年表彰
受 賞 者 石 黒 友 一 教 諭
 - 7 閉会のことば

上市高校ホームページ（URL：<https://www.kamiichi-h.tym.ed.jp>）

上市高校のホームページ内の同窓会と百周年記念事業のコーナーをご覧ください。同窓会報のバックナンバー（第33号〔1985年〕～第73号〔2025年〕）もご覧いただけます。

令和7年度 事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和7年7月1日	会計監査
7月18日	役員会
8月23日	第77回同窓会定期総会
〃	同窓会会報第73号発行
8月26日	滑川支部総会
11月29日	関東支部総会
	上市支部役員会、富山支部総会
令和8年2月27日	同窓会入会式
3月12日	立山支部総会

令和7年度 同窓会一般会計決算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	決算-予算(B-A)	備 考
繰 越 金	307,179	307,179	0	前年度から
会 費	266,000	264,000	△ 2,000	準会員(生徒) 年額500円×292人 入会金(R7卒業生) 1,000円×118人
役 員 会 費	150,000	157,000	7,000	会費 3,000円×23人、 懇親会費 4,000円×22人
特別会計から繰入	580,000	580,000	0	
雑 収 入	821	927	106	配当金、預金利息
計	1,304,000	1,309,106	5,106	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	予算-決算(A-B)	備 考
諸 会 合 費	280,000	142,276	137,724	
総 会 費	250,000	141,097	108,903	総会会場費
役 員 会 合 費	5,000	1,179	3,821	役員会・監査委員用お茶
その他の会合費	25,000	0	25,000	
事 業 費	510,000	389,920	120,080	
体育後援会費	80,000	80,000	0	体育後援会への補助
会 員 激 励 費	150,000	108,820	41,180	全国大会生徒激励、勤続10年表彰
会 報 発 行 費	200,000	166,100	33,900	会報印刷
支部活動助成費	60,000	35,000	25,000	
慶 弔 費	20,000	0	20,000	
旅 費	50,000	25,920	24,080	
事 務 費	30,000	13,999	16,001	
通 信 費	28,000	12,975	15,025	各会合通知用切手
消耗品・印刷費	2,000	1,024	976	
予 備 費	434,000	0	434,000	
計	1,304,000	572,115	731,885	

収入決算額	支出決算額	次年度繰越額
1,309,106	572,115	736,991

令和7年度 同窓会特別会計決算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	決算－予算 (B－A)	備 考
繰 越 金	2,636,360	2,636,360	0	
特 別 会 計 繰 入 金	0	580,000	580,000	
預 金 利 息	45	753	708	
寄 付 金	0	0	0	
計	2,636,405	3,217,113	580,708	

【支出の部】

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予算－決算 (A－B)	備 考
特 別 会 計 基 金	2,056,405	0	2,056,405	
一 般 会 計 へ 繰 出	580,000	580,000		
寄 贈	0	0	0	
通 信 費	0	0	0	
消 耗 品 費	0	0	0	
計	2,636,405	580,000	2,056,405	

収入決算額	支出決算額	次年度繰越額
3,217,113	580,000	2,637,113

同窓会会計監査報告書

令和7年度同窓会諸会計について、関係諸帳簿及び預金通帳等を慎重に
監査したところ、いずれの会計も適正であったことを認めます。

令和8年7月2日

富山県立上市高等学校同窓会

監事

石本政博(印)

監事

平井妙子(印)

同窓会役員等名簿(案)

任期：令和8年8月～令和10年8月（2ヶ年）

役名	氏名	支部	卒業年	備考	役名	氏名	支部	卒業年	備考
会長	山崎 宗良	上 市	昭57		相談役	池上 光雄	富 山	昭15	
名誉会長	伊東 尚志	〃	昭38		相談役	窪田 一誠	立 山	昭41	
顧問	安井 基一	(校長)			相談役	大村 信義	魚 津	昭38	
顧問	上田 昌孝	滑 川	昭37		相談役	中村 幹雄	上 市	昭45	
顧問	中川 行孝	上 市	昭43		相談役	二俣 匡子	(副校長)		
副会長	松谷 英真	上市支部長	昭51		相談役	亀田美千代	(教 頭)		新
副会長	小西 廣一	富山支部長	昭36		相談役	湯野 一 美	(事務長)		新
副会長	岡田 健治	立山支部長	昭45	新					
副会長	原 明	滑川支部長	昭46						
副会長	島澤 達也	魚津支部長	平元		参与	坂井 穂悦	上 市	昭30	
副会長	藤堂 與守	関東支部長	昭40		参与	岡部 光雄	上 市	昭33	
副会長		関西支部長			参与	田中 義明	上 市	昭35	
幹 事	黒田 勲	上 市	昭35		参与	勝戸 謙	上 市	昭39	
幹 事	細川 和子	上 市	昭38		参与	碓井 憲夫	上 市	昭40	
幹 事	松本 喜二	上 市	昭41		参与	酒井 恒雄	上 市	昭41	
幹 事	二宮 正幸	上 市	昭49		参与	鍋谷 正成	上 市	昭42	
幹 事	萩中 博文	上 市	昭61		参与	堀田喜久男	上 市	昭46	
幹 事	松本 和也	上 市	昭63		参与	廣田 泰三	上 市	昭51	
幹 事	吉井 幸子	上 市	平元		参与	松本 寛	上 市	平元	
幹 事	佐伯 誠	上 市	平 4		参与	廣田 透	上 市	平 5	
幹 事	白川 宣夫	富 山	昭41		参与	野村 信夫	立 山	昭42	
幹 事	細田 秀直	富 山	昭41		参与		立 山		
幹 事	田近 博之	富 山	昭47		参与	佐藤 康弘	立 山	昭48	
幹 事	尾近 隆	富 山	平元		参与	砂原 孝	滑 川	昭34	
幹 事	村崎 忠之	立 山	昭49		監事	平井 妙子	上 市	昭41	
幹 事	高田 修一	立 山	昭52		監事	古本 政博	上 市	昭44	
幹 事	中川 保	滑 川	昭41		常任幹事	石黒 友一	(事務局長)	昭57	
幹 事	大澤 義信	滑 川	昭48		常任幹事	多賀 康晴	(総 務)		
幹 事	岩城 義隆	滑 川	昭56		常任幹事	廣本 亜未	(会 計)		

令和8年度 事業計画（案）

（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

令和8年7月2日 会計監査

7月17日 役員会

8月22日 第78回同窓会定期総会

〃 同窓会会報第74号発行

8月 滑川支部総会（予定）

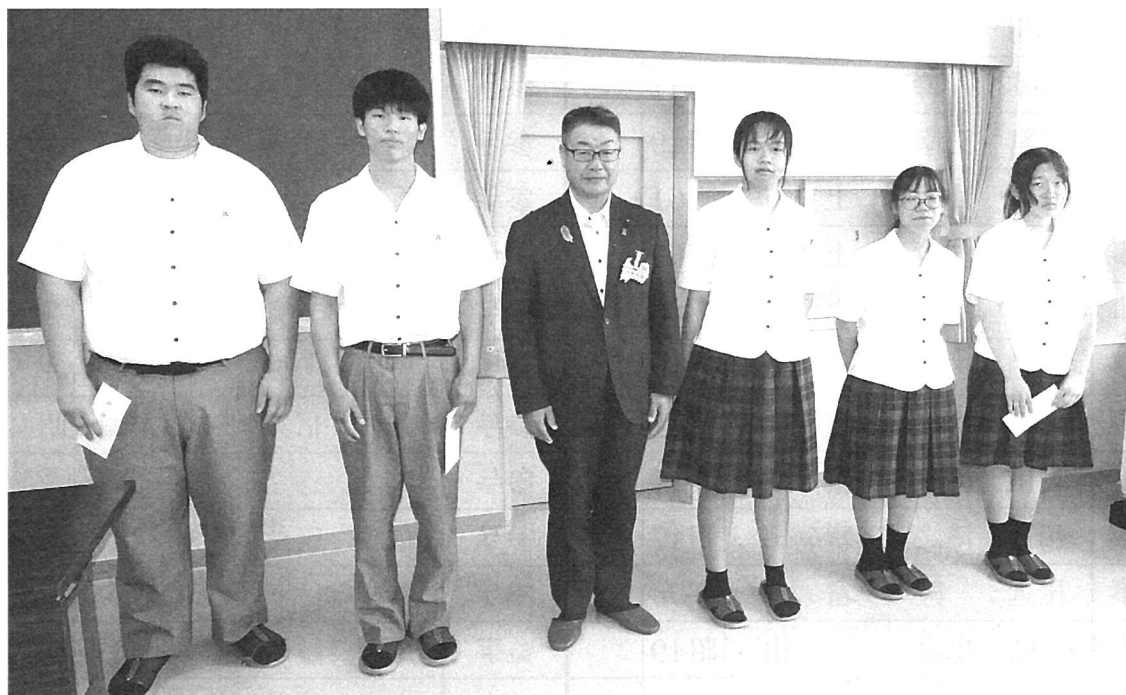
11月28日 関東支部総会（予定）

未 定 立山支部総会

上市支部役員会、富山支部総会

令和9年2月26日 同窓会入会式

生徒への激励品贈呈式



- (1) 全国高等学校総合体育大会出場選手
- (2) 全国高等学校総合体育大会出場選手
- (3) 「高校生ボランティア・アワード2026」

ウェイトリフティング競技：稲井 千勇（左から1）

ボクシング競技：堀田 尚聖（左から2）

グリーン部：櫻田 里奈（左から4）

永森 吏沙（左から5）

羽黒 栞未（左から6）

令和8年度 同窓会一般会計収支予算書（案）

（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

【収入の部】

（単位：円）

科 目	予 算 額 (A)	前年度予算額 (B)	前年度決算額	比較増減 (A - B)	備 考
繰 越 金	736,991	307,179	307,179	429,812	前年度から
会 費	202,000	266,000	264,000	△ 64,000	準会員 500円×232人 入会金 1,000円×86人
役 員 会 費	150,000	150,000	157,000	0	
特別会計より繰入	0	580,000	580,000	△580,000	
雑 収 入	1,009	821	927	188	配当金、利息
計	1,090,000	1,304,000	1,309,106	△214,000	

【支出の部】

（単位：円）

科 目	予 算 額 (A)	前年度予算額 (B)	前年度決算額	比較増減 (A - B)	備 考
諸 会 合 費	280,000	280,000	142,276	0	
総 会 費	250,000	250,000	141,097	0	総会会場費
役員会合費	5,000	5,000	1,179	0	役員会・監査委員用お茶等
その他の会合費	25,000	25,000	0	0	支部会議等
事 業 費	510,000	510,000	389,920	0	
体育後援会費	80,000	80,000	80,000	0	体育後援会への補助
会員激励費	150,000	150,000	108,820	0	全国大会生徒激励等
会報発行費	200,000	200,000	166,100	0	会報印刷
支部活動助成費	60,000	60,000	35,000	0	
慶 弔 費	20,000	20,000	0	0	
旅 費	50,000	50,000	25,920	0	
事 務 費	30,000	30,000	13,999	0	
通 信 費	28,000	28,000	12,975	0	各会合通知用切手等
消耗品・印刷費	2,000	2,000	1,024	0	
予 備 費	220,000	434,000	0	△214,000	
計	1,090,000	1,304,000	572,115	△214,000	

令和8年度 同窓会特別会計予算書（案）

（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

【収入の部】

（単位：円）

科 目	予 算 額 (A)	前年度予算額 (B)	比 較 増 減 (A - B)	備 考
繰 越 金	2,637,113	2,636,360	753	前年度から
特別会計繰入金	0	0	0	
預 金 利 息	887	45	842	
寄 付 金	0	0	0	
計	2,638,000	2,636,405	1,595	

【支出の部】

（単位：円）

科 目	予 算 額 (A)	前年度予算額 (B)	比 較 増 減 (A - B)	備 考
特別会計基金	2,638,000	2,056,405	581,595	
一般会計へ繰出	0	580,000	△ 580,000	
寄 贈	0	0	0	
通 信 費	0	0	0	
消 耗 品 費	0	0	0	
計	2,638,000	2,636,405	1,595	



同窓会入会式（令和8年2月27日）



食べて駆除

第78回（令和8年3月）卒業生 同窓会幹事

	男 子	女 子
3 1 H	横 山 祐 卓	高 村 心 花
3 2 H	山 崎 瞬	森 元 寧々華
3 3 H	渡 辺 光 一	飯 野 稚 菜
3 4 H	般 若 唯 仁	岡 本 莉世菜

生徒の活躍

部活動等成績一覧（令和7年9月～令和8年6月）

部	大会名	部門	成績	氏名	クラス	備考
ウエイトリフティング部	令和8年度富山県高等学校総合体育大会 ウエイトリフティング競技	男子+94kg級	第1位	稲井 千勇	32H	全国大会出場
	令和8年度北信越高等学校体育大会	男子+94kg級	第2位	稲井 千勇	32H	令和8年6月21日
ボクシング部	令和8年度富山県高等学校総合体育大会 ボクシング競技	バンタム級	第1位	堀田 尚聖	11H	
	令和8年度北信越高校体育大会 第73回北信越高等学校体育大会ボクシング選手権大会	バンタム級	第2位	堀田 尚聖	11H	全国大会出場
グリーン部	第11回全国ユース環境活動発表会 中部ブロック大会		優秀賞			
	第10回大地の力コンペ		未来シーズ賞			
	第30回 とやま環境賞		ジュニア活動賞			
	SDGs QUEST みらい甲子園		北國新聞社賞			
	高校生ボランティア・アワード2026		参加			



ウエイトリフティング部



グリーン部



▲ ボクシング部



▲吹奏楽部

令和7年度 同窓会バス会計 決算書

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	決算-予算(B-A)	備 考
協 力 金(P T A)	50,000	50,000	0	
協 力 金(利用団体)	300,000	105,000	△195,000	野球部、サッカー部、吹奏楽部、 ウェイトリフティング部、ボクシング部
他 会 計 か ら	0	0	0	
繰 越 金	1,498,197	1,498,197	0	
雑 収 入	803	2,233	1,430	預金利息
計	1,849,000	1,655,430	△193,570	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	決算-予算(A-B)	備 考
設備・付属品等代金	100,000	0	100,000	
維 持 修 繕 費	50,000	39,380	10,620	タイヤ交換
保 険 料	90,000	51,564	38,436	任意保険料
需 用 費	20,000	0	20,000	
車 検 代	300,000	199,641	100,359	自賠責、重量税含む
公 課 費	40,000	36,300	3,700	自動車税
予 備 費	1,249,000	5,100	1,243,900	
計	1,849,000	331,985	1,517,015	

収入決算額	支出決算額	次年度繰越額
1,655,430	331,985	1,323,445

令和7年度も同窓会バスは大活躍でした。ありがとうございます。

<令和7年度実績>

野球部 3回、サッカー部 7回、吹奏楽部 1回、ウェイトリフティング部 9回、ボクシング部3回

令和8年度 同窓会バス会計 予算書(案)

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(B-A)	備 考
協 力 金(P T A)	50,000	50,000	0	
協 力 金(利用団体)	100,000	300,000	△ 200,000	各部活動より
繰 越 金	1,323,445	1,498,197	△ 174,752	
雑 収 入	555	803	△ 248	
計	1,474,000	1,849,000	△ 375,000	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	備 考
設備・付属品等代金	100,000	100,000	0	
維 持 修 繕 費	50,000	50,000	0	タイヤ交換等
保 険 料	90,000	90,000	0	任意保険料
需 用 費	20,000	20,000	0	消耗品
車 検 代	300,000	300,000	0	自賠責、重量税含む
公 課 費	40,000	40,000	0	自動車税
予 備 費	874,000	1,249,000	△ 375,000	
計	1,474,000	1,849,000	△ 375,000	

同 窓 会

卒業生数

令和8年4月現在

区 分	人数	区 分	人数	区 分	人数
中新農業学校	53	上市実科高等女学校	1,098	上市高等学校(全日制)	19,234
上市農学校	1,617	上市高等女学校		上市高等学校(定時制)	722
上市農林学校	1,008	上市高等女学校 併設中学校	76	上市高等学校(三成分校)	257
上市農林学校 併設中学校	250			併設中学校(上市高校)	248

合 計 24,563名

富山県立上市高等学校 同窓会規約

昭和24. 8. 17 規約設定
昭和32. 8. 18 規約一部改正
昭和37. 8. 17 規約一部改正
昭和39. 8. 17 規約一部改正
昭和47. 8. 17 規約一部改正
昭和50. 8. 17 規約一部改正

昭和59. 8. 19 規約一部改正
平成5. 8. 22 規約一部改正
平成15. 8. 17 規約一部改正
平成20. 8. 17 規約一部改正
平成22. 8. 22 規約一部改正
平成24. 8. 19 規約一部改正

第一章 総 則

本会は富山県立上市高等学校同窓会と称し事務局を同校内に置く。

第2条

本会は会員相互の親睦を厚くし、社会的教養を高め母校の発展に協力することを目的とする。

第3条

本会は第2条の目的遂行のため次の事業を行なう。

- (1) 教養向上に関する調査研究発表会協議会の開催
- (2) 母校の教育仲展に協力
- (3) 会員の弔慰
- (4) 会報及び会員名簿の編集頒布
- (5) その他必要な事項

第二章 会 員

第4条

本会は次の者を以て組織する。

通常会員

- (1) 中新川郡立富山県中新農業学校卒業生
- (2) 富山県立上市農学校並びに富山県立上市農林学校及び女子専攻科卒業生
- (3) 上市実科高等女学校並びに上市高等女学校及び富山県上市高等女学校卒業生
- (4) 富山県立上市高等学校卒業生
- (5) (2)、(3)、(4)項の併設中学校卒業生
- (6) 上記の学校の中退学者で入会を希望する者

賛助会員

富山県立上市高等学校旧職員並びに現職員

準 会 員

富山県立上市高等学校在校生

第5条

旧職員中本会のため特に功労のあった者を推薦により名誉会員とする。

第三章 組織・運営

第6条

本会に次の役員を置く。

会 長 1名 総会において会員中より選出する。
副 会 長 若干名 総会において会員中より選出する。
監 事 若干名 総会において会員中より選出する。
幹 事 若干名 通常会員及び賛助会員の中より、
会長がこれを委嘱する。

常任幹事 若干名 本校職員の中より事務局長1名、総務1名、会計2名、庶務若干名を会長が委嘱する。

第7条

会長は本会を代表し、会務の運営を統括する。
副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは之を代行する。
監事は会務及び会計の状況を監査する。
幹事及び常任幹事は会長の命を受け会務に従事する。
会長は本会の事務等を校長に委任するものとする

第8条

役員の任期は2ケ年とし再選を妨げない。
補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

第9条

本会に名誉会長・顧問・相談役及び参与を置くことができる。
名誉会長・顧問・相談役及び参与は役員会の推薦により会長が委嘱する。
名誉会長 多年にわたり会長を務め、特に功労のあった者
顧 問 若干名 会長経験者及び現職の学校長、
相 談 役 若干名 多年にわたり支部長及び役員を勤め、
特に功労のあった者、及び本校の教
頭、事務(部)長
参 与 識見者で多年にわたり功労のあった者

第10条

総会は会員全部で組織し、会務会計の報告、役員の改選、規約の改廃、その他重要事項を審議し、決議は出席会員の過半数を以て決する。総会は毎年8月に開く。必要に応じ会長の招集により臨時総会を開くことができる。

第11条

- (1) 役員会は第6条の役員及び顧問・相談役で組織し、予算・決算、その他必要な会務を審議する。
- (2) 必要ある時は、別に細則を設けることができる。

第12条

本会に支部を設けることができる。
支部を設立するときは規約を定め事務局に提出するものとする。

第四章 経 費

第13条

本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入を以てこれにあてる。
会計年度は4月1日より翌年3月31日までとする。

同窓会規約 細則

1. 通常会員は入会費として1,000円を入会の際納入し、準会員は年額500円を納入するものとする。
2. 役員は役員会費として年額3,000円を納入するものとする。

校訓 勤 自 勤 上 治 上

富山県立上市農林学校校歌

土井 晩翠 作詞
岡野 貞一 作曲

富山湾緑を凝す
万頃の水を眺めて
立山の連峰高く
雲際にそびゆるを見る
上市の校舎の中
農学を修むる子弟

北陸の空の象徴
雪の中湛ふる望
邦国の富を増すべき
鍬の鑿を之に加へて
額上にいたたく徽章
堅うして実あれとこそ

勤労と自治と向上
三つの語をしるべとなして
天職をかしこみ思ひ
青春の歡喜に満ちて
いざ我等せかずたゆまず
光栄をめざし進まむ



富山県上市高等女学校校歌

藤田 健次 作詞
平岡 均之 作曲

玲瓏高き 岑嶺の
雲に聳えて 朝を呼ぶ
名も立山の 心もて
すなほに伸びゆく 力こそ
崇き乙女の 姿なれ

見よや清冽 たまのごと
湧きて尽きせぬ 上市の
川に競ひて 淀みなし
日毎いそしむ 学びこそ
清き心の 亀鑑なれ

古きゆかりに 照映ゆる
三本の杉の 雄々しさは
青聳天を 衝くがごと
至純の愛を 身に秘めて
いざや称へむ 我が校を



富山県立上市高等学校校歌

中山 輝 作詞
黒坂 富治 作曲

青雲光る 大立山を
こえて羽搏け 若き望み
明けゆく世紀 理想を呼べり
上市高校に 学べるわれら
愛と誠の 炬をかざし
自由の鐘を 鳴らさんかな いざ

流れもつきぬ 上市川に
競い伸ばせよ 若き力
燦く世代 榮譽を呼べり
止市高校に 鍛えるわれら
汗と進取の 鍬かざし
平和の園を 築かんかな いざ

大空ひらく 三本杉を
真直ぐ凌げよ 若きいのち
栄ゆく家郷 前途を呼べり
上市高校に 励めるわれら
清く優しき 花かざし
民主の楽土 創らんかな いざ



我等が上市高（応援歌）

上市高音楽部 作詞作曲

大なる 剣のもと
光る薨 我等が母校
輝く伝統 自治と向上
上高 上高 我等が上市高
聳え立つ 三杉のもと
緑深き 我等が母校
奮え若人 学と力
上高 上高 我等が上市高

FFJの歌

吉野 義之 作詞
堀内 敬三 作曲

みのる稲穂に 富士と鳩
愛と平和を 表わした
旗はみどりの 風に鳴る
土にとりくむ 若人の
意気と熱とが もりあげた
FFJ FFJ FFJ われらの誇り

北に南に わきあがる
自主と自由の 情熱が
むすび花さく クラブこそ
学徒われらの 行く道を
照らす光だ よろこびだ
FFJ FFJ FFJ われらの理想

香る大地に がつちりと
学と行とを 両の手に
伸びる生命の たくましさ
明日の日本の 農業に
若い息吹を 吹き入れる
FFJ FFJ FFJ われらの希望